

第一回定例会

こんなことが 決まりました。

・会 期 平成29年2月17日

～3月24日(36日間)

・一般質問 8名の議員が登場

今回の議案は

人事案件	……………	1件
補正予算	……………	9件
当初予算	……………	8件
条例制定	……………	6件
条例改正	……………	13件
条例廃止	……………	1件
その他	……………	7件

※議会だよりでは、主な事柄を抜粋しております。
詳しくは、曾於市議会ホームページをご覧ください。

条 例 制 定

一般会計補正予算

(第12号)

今回の補正予算は、それぞれの事業の確定及び執行見込みによる精算的なものによる増減が主なものです。
歳入歳出予算の総額から、それぞれ9億420万7千円を減額し、歳入歳出予算の総額が、それぞれ260億8941万2千円となります。
委員より、耕地課・建設課で行っている災害復旧工事については、田植え時期を迎えるので早期復旧を目指して努力してほしいとの意見がありました。

☆曾於市記号式投票に関する条例制定 (賛成多数可決)

7月の市長選から、これまでの投票用紙に候補者の氏名を自書する方法から、あらかじめ候補者名が印刷された投票用紙に、○印をつけて投票する方法に変わるものです。

期日前投票や不在者投票は、これまで通り候補者名を書いて投票します。

*候補者の多い市議会議員選挙は、従来どおりです。

☆曾於市過疎地域自立促進特別事業基金条例 制定(全会一致で可決)

曾於市の過疎地域自立促進特別事業に要する費用の財源に充てるため、基金を設置する条例です。

条例制定及び一部改正

☆曾於市地域コミュニティ活性化推進条例制定

(全会一致で可決)

(制定内容)

熊本地震では、自治会や地域コミュニティの大切さが報告されています。

曾於市でも地域コミュニティの活性化を推進するために、自治会、地域住民、集合住宅の住民、事業者及び議会の役割、市の責務などを明らかにして、だれもが安心して快適に暮らせる地域社会の実現を図るための条例です。

☆曾於市職員の公益的法人等への派遣等に関する条例制定

(全会一致で可決)

(制定内容)

県内の市町村の健全な発展を図るために、地方公務員等に研修事業を実施している、公益財団法人「鹿児島県市町村振興協会」の市町村自治研修センター等へ、市職員を派遣するための条例です。

☆曾於市旅館・ホテル施設誘致促進条例制定

(制定内容)

旅館・ホテルを建設する場合左記のとおり助成するものです。

建設費の最高4千万円。
地元雇用に最高9百万円。

反対討論 特定の企業への、利益供与ではないか。4カ月雇用で雇用助成金を支給するのは、安定雇用にならないので反対。

賛成討論 ビジネスホテル進出の推進のために、賛成。

採決結果 賛成9 反対9

議長の裁決で可決

☆工業開発促進条例の一部改正

(改正内容)

工業設置補助金の交付割合

最高額の改定

現行 3% 3千万円

改定後 10% 4千万円

採決結果 賛成9 反対9

議長の裁決で可決

☆特別職の職員の給与に関する条例の一部改正

(改正内容)

市長が退職する月の給料を0円にし、退職金を支給しない。

問 特別職報酬等審議会の答申の内容は。答 給料月額は報酬の対価であり、退職月額を0円に改定する判断ができないとして、意見を統一できなかった。

反対討論 0円にすることは給料支給を定めた地方自治法の趣旨に反する。

賛成討論 公約であり市長の現任期に限った措置である。

採決結果 賛成9 反対9

議長の裁決で可決

☆曾於市小規模水道施設事業補助一部改正

(全会一致で可決)

(改正内容)

集落水道組合等に、工事等をした場合に交付する補助金の改定

現行 3分の1

改定後 2分の1

クローズアップ

新年度 予算

クリーンセンター施設設備事業

1億6,999万円

施設の長期延命化を実現することにより安定したごみ処理を行います。



思いやりふるさと

寄付金推進事業

16億7,423万円

本市の産業振興につながり、ひいては全国的な知名度を上げることにつながります。



消防車両購入事業

2,227万円

新車両の購入により消防力の向上、被災への迅速・的確な対応を図ります。



小学校管理費

2億1,012万円

児童の安全面及びトイレの洋式化等、学校環境の維持管理が図られます。



畜産振興協議会事業

2,800万円

肉用牛・豚の導入保留、改良増殖を促進し、畜産のまちづくりを推進します。



健康増進事業

7,624万円

健康診断や人間ドック補助等を総合的に実施し、健康の保持と適切な医療の確保を図ります。



平成 29 年度 一般会計予算はこのように使われます

☆ 市民サービスのために

21 億 4,303 万円

議会費 1 億 8,496 万円

総務費 19 億 5,807 万円

☆ 生きがいと健康のために

86 億 1,121 万円

民生費 72 億 7,746 万円

衛生費 13 億 3,375 万円

☆ 豊かなくらしのために

43 億 1,796 万円

労働費 101 万円

農林水産業費 22 億 4,044 万円

商工費 20 億 7,651 万円

☆ くらしと安全のために

25 億 8,918 万円

土木費 18 億 6,582 万円

消防費 6 億 9,042 万円

災害復旧費 3,294 万円

☆文化と教養のために

14 億 2,109 万円

教育費 14 億 2,109 万円

☆返済のために

30 億 7,353 万円

公債費 30 億 7,353 万円

☆備えのために

3,000 万円

予備費 3,000 万円

会計名		29 年度 (当初予算)	28 年度 (当初予算)	増減 比率 (%)
一 般 会 計		221 億 8,600 万円	219 億 1,446 万円	1.2
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	69 億 3,863 万円	70 億 8,520 万円	△ 2.1
	後 期 高 齢 者 医 療	5 億 6,767 万円	5 億 6,030 万円	1.3
	介 護 保 険	54 億 5,282 万円	54 億 5,871 万円	△ 0.1
	公 共 下 水 道 事 業	1 億 8,614 万円	2 億 57 万円	△ 7.2
	生 活 排 水 処 理 事 業	1 億 1,421 万円	1 億 1,487 万円	△ 0.6
	笠 木 簡 易 水 道 事 業	1,639 万円	1 億 9,434 万円	△ 91.6
水道事業会計		8 億 4,772 万円	9 億 5,544 万円	△ 11.3

6 月定例会の予定

6 月 9 日 開 会

6 月 13 日～ 15 日 一般質問

6 月 28 日 閉 会



曾於市議会ではインターネットによるライブ中継や録画放送を行っています。
曾於市ホームページより『議会映像配信』をクリックしてください。

*アドレス <http://www.city.soo.kagoshima.jp/> …曾於市ホームページ